

受験生の動向について

平成24年度入試に向けた受験生や高校教員の反応など、現在の受験生の動向について、次のとおり報告します。

○オープンキャンパス(大学公開)

	平成23年度	平成22年度
6月12日(日)	全体参加者 264名	全体参加者 104名
	受験対象者 138名 (昨年の4.3倍)	受験対象者 32名
	一般来場者 126名	一般来場者 72名
8月6日(土)、 7日(日)	全体参加者 675名	全体参加者 264名
	受験対象者 373名 (昨年の2.4倍)	受験対象者 151名
	一般来場者 302名	一般来場者 113名

※平成22年度8月は3日間の開催合計

○資料請求者

・今年5月以降は、昨年同月と比べて2倍以上の資料請求者となっている。

	年間合計	4~7月合計	4月	5月	6月	7月
平成23年度	—	1,784人	167人	361人	629人	627人
平成22年度	2,869人	912人	131人	168人	304人	309人

○大手予備校による模擬試験の結果、反応

- ・5月、6月に実施した河合塾、ベネッセの模擬試験で、鳥取環境大学を志望する受験生が昨年に比べ増加している。
- ・河合塾では、全国各地で開催する教員向け説明会において、今年度のトピックスとして、「鳥取環境大学の公立化」を挙げている。

○高校・予備校訪問

- ・今年は、県外の高校訪問校を大学への進学率が約4割以上の高校に絞り、6月から7月にかけて、中四国を中心に関西、九州地方の高校516校(昨年387校)を訪問した。
- ・島根県、岡山県の高校では「公立大学であれば県外であっても進学先となる」「生徒に勧める」「志願者が増える」という声が多かった。
- ・高校訪問に併せ、都市圏の大手予備校21校を訪問した。予備校にとって、国公立大学の合格実績は生徒確保に大きく影響するため、最近、大手予備校からまとまった数の資料(募集要項等)請求がきている。

○進学相談会、高校教員説明会

	平成23年度	平成22年度	備考
進学相談会	191名 (23会場)	46名 (15会場)	大手予備校(四国)の要望により、予備校主催の相談会にも参加。 9月以降に16会場で開催予定
高校教員説明会	延べ98校、 117名 (7会場)	延べ26校、 31名 (2会場)	アンケート結果では、「受験を積極的に勧める」「進学先の一つとして勧める」等の意見が多数あった。 今回は、9月以降に開催予定。

○県外高校の来学、PTAの講演実施・来学等

県外高校	岡山県2校、兵庫・徳島・香川・熊本県各1校	※これまでほとんどなかった県外高校、PTAの来学が増加
PTA	県内高校PTA来学、県内高校PTA講演実施、島根県1校講演実施、兵庫県内高校でのPTA主催の進学相談会	